



どしょうまち  
**The道修町** 倶楽部

道修町まちづくり協議会

事務局◎〒541-8505 大阪市中央区道修町3-2-10 田辺三菱製薬株式会社内 TEL.06-6205-5140 FAX.06-6205-5121

The道修町倶楽部  
ニュース

1号

平成28年6月30日発行

どしょうまち  
**道修町まちづくり協議会とは**

大阪市が推進する「観光魅力向上のための歴史・文化的まちなみ創出事業」では、御堂筋と周辺エリアの歴史的・文化的資産等を有する街並みの再生・活性化や新たなまちなみの個性を引き出すために、道路の架空線（電線、電柱）撤去や美化などを官民協働で進めております。

道修町まちづくり協議会（通称：The道修町倶楽部）は、この事業を道修町の魅力あるまちづくりへと生かしていくために、まちづくりの同意形成の場づくり、道修町地区の美観・共同施設の維持管理、さらには活性化イベントの企画実施等の機能を担うべく、2015年9月に発足しました。

道修町は、「くすりの町」として古くから知られており、豊臣秀吉が大阪城の城下町を作った頃から薬種屋が存在していました。明治に入ってから西洋薬が主流となると、道修町の薬種商は共同の薬品試験所の設置や製薬事業にも着手し、その多くは薬種問屋から製薬企業へと発展し、現在も多くの製薬企業が本社を構えています。

また、「神農さん」と呼ばれる少彦名神社の11月22日、23日の例祭（神農祭）は、大阪の1年を締めくくってお祭りとして賑わい、「張り子の虎」のお守りとともに多くの人々に親しまれています。

本協議会は、このような歴史と魅力のある道修町において、「まちの美観向上に向けた道路整備などのハード面」、「魅力と活気にあふれた存在感のあるまちになるよう情報発信やイベント開催などのソフト面」の両面からまちづくりを行い、地域の団体・住民の相互の絆を深めてまいりたいと思います。つきましては、道修町の歴史、文化、まちづくりの趣旨をご理解いただき、格別のご高配、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本協議会へのご参加を心よりお待ちしておりますのでよろしく願いいたします。

道修町まちづくり協議会会長 **土屋 裕弘**

どしょうまち  
**道修町まちづくり協議会(The道修町倶楽部)**

**役員名簿** (五十音順)

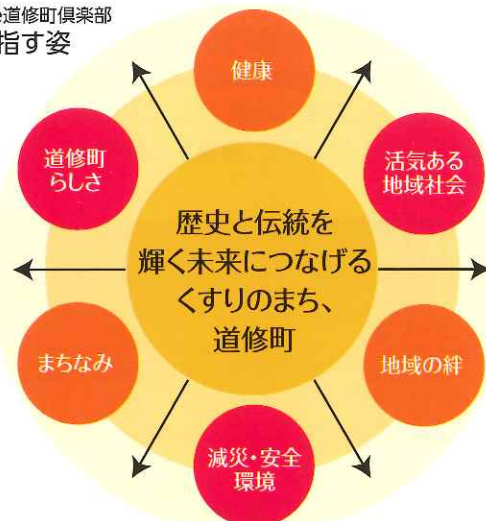
会長	土屋裕弘	田辺三菱製薬株式会社
副会長	大橋達夫	船場地区HOPEゾーン協議会会長
常任理事	別所賢一	少彦名神社宮司
	國枝 卓	大阪医薬品協会
	石田原賢	大阪薬業クラブ
理事会社	上村工業株式会社	
	大阪ガス株式会社	
	小野薬品工業株式会社	
	小林製薬株式会社	
	塩野義製薬株式会社	
	大日本住友製薬株式会社	
	武田薬品工業株式会社	
	扶桑薬品工業株式会社	
幹事	愛日連合振興町会	会長
	道修町1丁目町会	会長
	道修町2丁目町会	会長
	道修町3丁目町会	会長
	道修町4丁目町会	会長
幹事会社	上村工業株式会社	
	大阪ガス株式会社	
	コニシ株式会社	
	小林製薬株式会社	
	武田薬品工業株式会社	
	日本圧着端子製造株式会社	
	扶桑薬品工業株式会社	
事務局長	有竹孝典	田辺三菱製薬株式会社
事務局	堤 成光	大阪商工会議所
	間吾 弘	大阪医薬品協会・大阪薬業クラブ
会計	河野一郎	小野薬品工業株式会社
	平木重成	塩野義製薬株式会社
監事	苅田 豊	大日本住友製薬株式会社
	澤井憲司	武田薬品工業株式会社
アドバイザー	嘉名光市	大阪市立大学

**道修町のまちづくり**

The道修町倶楽部  
組織図



The道修町倶楽部  
目指す姿



- 様々な主体(住民、神社、店舗、各団体、企業)の集まりで構成されたThe道修町倶楽部がまちづくりを主導していきます。
- より良いまちづくりのために、The道修町倶楽部が地元との係わりをもち、意見をまとめて、行政へ様々な要望、提言、働きかけを行います。
- まちづくりはハード面だけを整えればよいというものではありません。  
The道修町倶楽部が主体的に係わって明確なビジョンをもち、ソフト面からもまちづくりを行い、地域・行政などと一体となって取り組んでいく必要があります。



## どしょうまち 道修町

道修町は大阪市を中心地区である船場(※右記の地図参照)のうち北から5番目の町で、西は西長堀(現阪神高速)から東は東横堀に位置し、葉の町として知られている。江戸時代に中国船やオランダ船で運ばれ日本(長崎)に入ってきた唐薬種は、それらを一手に扱う幕府公認の「株仲間」である「道修町薬種中買仲間」によりいったん道修町に集められ、諸薬種を吟味(検査)のうえ適正価格を定めて独占的に全国に供給された。このような歴史的背景から、道修町には現在でも製薬会社をはじめ、薬に関連する会社のオフィスが多いことで知られている。

町名の由来は諸説あるが、この辺り一帯が「道修谷」と呼ばれていたという説が有力とされている。道修町にある少彦名神社は、薬の神様として長く親しまれ毎年11月22日・23日に例祭「神農祭」があり、堺筋から御堂筋までお祭りの屋台が並ぶ。また、道修町に本社やオフィスを構える製薬会社の製品が大笹にぶら下げられ、神社で授与される「張り子の虎」は神農祭のシンボルになっている。



◆ 碑・遺構等 ● 近代建築・文化財 ■ 史料館・資料館 ■ 道修町エリア

## 説明会と総会の開催

### 道修町まちづくり協議会の説明会

4月26日、田辺三菱製薬株式会社内にて道修町の皆さまを対象に「道修町まちづくり協議会の説明会」を2回開催し、68名の方にお越し頂きました。説明会では、当協議会の設立背景や目指すべき道修町の将来像とまちづくりコンセプト、今後の取組み等についてご説明しました。ご賛同頂きました方々より多数の入会申込をいただき、6月3日時点での申込件数は47件となりました。今後も皆さまと「歴史と伝統を輝く未来につなげるくすりのまち、道修町」を目指して様々な活動をしてまいりたいと思います。ご協力よろしくお願いたします。



### 第1回定時総会

5月19日、田辺三菱製薬株式会社内にて第1回定時総会が開催され、6つの議案全てが可決されました。議案の1つであった規約改定により、これまでの「事業者会員」と「準会員」の区分は、「正会員」と「準会員」への区分に改定されました。これにより、事業者の方以外でも議決権を有する正会員への入会が可能になりました。なお、事業者会員で会員申込頂きました会員様は、正会員とさせていただきます。

**第1回定時総会の議案**

- ・平成27年度の活動報告
- ・平成28年度活動計画
- ・平成27年度会計報告
- ・平成28年度予算案
- ・規約改定案
- ・役員を選任案

## 会員募集中

- 道修町まちづくり協議会では、本会の趣旨に賛同いただける会員を募集しています。道修町の魅力的なまちづくりに参加・協力・支援いただける方は、入会のお申込みをお願いいたします。
- 個人情報の他の目的への再利用、無断公表は一切いたしません。

## 入会方法について

- ① 当協議会ホームページに掲載の申込書にご記入の上、FAXもしくはメール添付にて事務局宛へご提出ください。
- ② ホームページへのアクセスが不可の場合は、お手数ですが下記事務局までお問合せください。



どしょうまち  
**The 道修町** 倶楽部  
道修町まちづくり協議会

事務局 〒541-8505 大阪市中央区道修町3-2-10 田辺三菱製薬株式会社内  
TEL.06-6205-5140 FAX.06-6205-5121  
ホームページ <http://www.sinnosan.jp/the-dosyomachiclub-index.html>



Eメール [the-dosyomachiclub-ml@ml.mt-pharma.co.jp](mailto:the-dosyomachiclub-ml@ml.mt-pharma.co.jp)

The道修町倶楽部  
ニュース

1号

平成28年6月30日発行

デザイン：河村長志